

様式第 10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
三重県	志摩市	令和5年度～令和7年度	令和5年度～令和7年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績B /目標A
排出量	事業系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	%
	家庭系 総排出量	t	t	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系家庭系総排出量合計	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	%
	総資源化量	t	t	%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	
減量化量	中間処理による減量化量	t	t	%
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (令和 3 年度)	目 標 (令和 7 年度) A	実 績 (令和 7 年度) B	実績 /目標
総人口	46,904人	45,000人	42,681人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	2,876人	2,774人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	6.1%	6.5%	17.4%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	1,598人	1,515人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	3.4%	3.5%	10.0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	18,973人	18,548人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	40.5%	43.5%	31.9%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	23,457人	19,844人	—

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

【生活排水処理】

全体的に目標を下回ったものの、令和3年度現状より汚水処理人口普及率は微増しました。

その要因は、急激な人口減少や高齢化率の上昇等により単独処理浄化槽及びくみ取り便槽からの転換や新築等案件が伸び悩んだことが考えられます。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 2030 年度まで

【生活排水処理】

今後は、広報誌やケーブルテレビ等での啓発活動はもちろんのこと、浄化槽法第54条に基づく協議会（志摩市生活排水処理促進協議会）を活用して、行政と事業者の連携協力により、汚水処理人口普及率の向上に向けて取り組む方針です。

また、令和6年度から下水道処理区域における下水道接続に係る補助事業を開始しています。公共下水道のさらなる普及に向け取り組んでいきます。

(都道府県知事の所見)

今後も汚水衛生未処理人口の減少に取り組まれることを期待します。